

平成26年(2014年)3月期

決算の概要

2013年4月～2014年3月



日鉄住金物産株式会社

NIPPON STEEL & SUMIKIN BUSSAN CORPORATION

目次

1. 連結損益計算書
2. 連結財政状態
3. 連結キャッシュフロー
4. セグメント別連結業績
5. トピックス
6. 連結業績予想
7. 合併処理について

連結損益計算書

(億円)

	上期		下期	14.3期	14.3期	13.3期
	日鐵商事 (A)	住金物産 (B)	日鐵住金 物産 (C)	日鐵住金物産 (連結決算へ入) (B+C)	単純合算 (A+B+C)	参考: 単純合算
	売上高	5,477	4,073	10,365	14,438	19,915
営業利益	53	58	150	209	262	249
経常利益率	1.0%	1.7%	1.5%	1.5%	1.4%	1.5%
経常利益 (内持分法損益)	54 (3)	67 (6)	150 (1)	218 (7)	273 (11)	265 (18)
特別損益	5	3	96	92	87	3
税前利益	49	63	246	310	360	261
当期純利益	29	36	191	227	256	165

14.3期実績の特別損益には、合併に伴う負ののれん発生益116億円が含まれております。

2013年10月1日付の合併は企業結合会計上の逆取得に該当するため、14.3期実績は住金物産の上期実績に日鐵住金物産の下期実績を合算した数値を記載しております。

連結財政状態

(億円)

	14.3期末	13.3期末			増減額	増減率
	日鉄住金 物産	日鉄商事 (A)	住金物産 (B)	単純合算 (A+B)		
流動資産	5,168	2,190	2,856	5,047	121	2.4%
固定資産	1,254	426	710	1,137	117	10.3%
総資産	6,423	2,616	3,567	6,184	238	3.9%
有利子負債	1,895	658	949	1,608	286	17.8%
その他負債	2,952	1,333	1,836	3,169	216	6.8%
総負債	4,847	1,991	2,786	4,777	69	1.5%
純資産	1,575	625	781	1,406	169	12.0%
自己資本	1,426	524	747	-	-	-

自己資本比率	22.2%	20.1%	21.0%
NET DER	1.1倍	0.9倍	1.1倍
1株当たり純資産	461.22	390.23	461.85

(円)

連結キャッシュフロー

(億円)

		14.3期	(参考:前期実績) 13.3期	
		日鉄住金物産 (連結決算ベース)	日鐵商事	住金物産
	営業活動によるCF	154	+ 38	+ 94
	投資活動によるCF	90	+ 0	72
	フリーCF	245	+ 39	+ 21
	財務活動によるCF	+ 186	74	18
	現金等の増減額	41	14	+ 8

現金等の増減額には、現金等に係る換算差額(為替相場の変動による影響額)は含まれておりません。

2013年10月1日付の合併は企業結合会計上の逆取得に該当するため、14.3期実績は住金物産の上期実績に日鉄住金物産の下期実績を合算した数値を記載しております。

セグメント別 連結業績

(億円)

	14.3期	
	売上高	経常利益
鉄 鋼	10,334	123
産機・インフラ	988	24
織 維	1,838	42
食 糧	1,263	27
その他事業	13	0
日鉄住金物産 (連結決算ベース)	14,438	218

	14.3期	
	売上高	経常利益
参考: 単純合算	19,915	273

(参考: 前期実績)	13.3期	
	売上高	経常利益
鋼 材	8,671	71
原 燃 料	1,152	18
機材・産業機械	439	8
日 鐵 商 事	10,263	98
鉄 鋼	4,139	49
産機・インフラ事業	867	27
織 維	1,743	59
食 糧	1,123	30
その他事業	13	0
住 金 物 産	7,887	167
参考: 単純合算	18,151	265

トピックス

モザンビーク原料炭開発プロジェクトが採掘権を取得(当社グループ10.0%保有)

モザンビーク共和国テテ州に位置する未開発の原料炭炭鉱(推定埋蔵量14億トン)の採掘権を取得。

タイの自動車需要捕捉のため、子会社で約17億円の設備投資を決定(BECC社)

Bangkok Eastern Coil Centerの加工能力を増強する為に、自動車用鋼板加工設備(スリッター1基、レベラーシャー1基)の導入を決定。

バングラデシュにおいて、鋼材加工販売会社を設立

現地建材業者との合弁で鋼材加工会社Nippon & McDonald Steel Industries Limitedを設立。

インドネシアにおいて、線材加工会社を設立

線材加工事業会社PT. IndoJapan Wire Productsを設立。事業内容は主にベアリング用途向け線材の加工。

タイにおいて、鋼管加工会社を設立

海外における鋼管加工機能を強化するため、鋼管加工・精密切削加工を主力とする(株)昭和金属と合弁で、2013年5月にSB Showa Pipe (Thailand) Co., Ltd.を設立。2013年8月に稼動。

群馬県館林市および山梨県上野原市において、メガソーラーを発電開始

三星ダイヤモンド工業(株)と共同で設立した太陽光発電の運営会社MDI-SBソーラー(株)において、群馬県館林市のメガソーラー(出力規模約2MW)が2013年5月に発電開始。山梨県上野原市のメガソーラー(出力規模約3MW)は2013年11月に発電開始。

ミャンマーにおいて、衣料品製造会社の株式を取得

2013年5月にコート・ジャケット等の布帛製品の製造を行っているSuitstar Garment Co., Ltd.の株式を取得。ミャンマーへの直接投資は今回が初めてとなる。

「RADLEY(ラドリー)」の販売会社を設立

英国No.1バッグブランド「RADLEY」の販売を行う(株)ローウェルコーポレーションを設立。百貨店を中心に、店舗数を拡大中。

連結業績予想

(億円)

	15.3期予想	
	14.9期 (上期予想)	15.3期 (通期予想)
売上高	10,000	21,000
営業利益	120	290
経常利益	120	300
当期純利益	63	165

14.3期実績	
日鉄住金物産 (連結決算ベース)	参考: 単純合算
14,438	19,915
209	262
218	273
227	256

14.3期実績の当期純利益には、合併に伴う負ののれん発生益116億円が含まれております。

本資料で記載されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

合併処理について

(億円)

13.9期末 日鐵商事連結自己資本(簿価)	602
資産・負債の時価評価	44
日鐵商事連結純資産(時価) (A)	558
取得原価 (B)	441
負ののれん (A - B)	116

剰余金の配当について

・14年3月期

(中間配当) 日鐵商事 5円 住金物産 6円 配当済み

(期末配当) 日鐵住金物産 6円 既公表の配当予想通り

・15年3月期予想

(中間配当) 6円 (期末配当) 6円

配当方針につきましては、株主の皆様への利益の還元を経営の最重要課題の一つと考え、財務体質の改善を図りつつ、連結配当性向20%程度を目安に業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。